

**学校名** 草加市立新田小学校  
**所在地** 草加市旭町6-12-11  
**電話** 048-941-3087

## 1 本校の概要

本校は、明治6年に開校し、通常学級13クラス、特別支援学級3クラス、児童数413名、教職員数24名の中規模校である。

読書活動推進については、毎週金曜日の朝、「読書タイム」を設け、全校で読書活動に取り組んでいる。また、ボランティアによる読み聞かせを行っている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実
- ・ 児童の読書意欲向上に向けた取組

今年度は新型コロナ感染拡大防止のため、制限がある中、工夫して読書活動の推進を図った。

### (2) 実践概要

#### ア 読書タイム（毎週金曜日）

全校児童が朝の10分間読書を行っている。

#### イ 各学期に図書キャンペーンを実施

- ・ 2学期  
読書月間貸出まつり（例年は1学期に実施）  
4月23日子ども読書の日に合わせたイベント。  
決められた2日間に本を借りると通常貸出冊数よりプラスして借りられる「プラス2冊券」がもらえる。
- ・ 3学期  
図書委員会おすすめ本を読もうキャンペーン  
図書委員会おすすめ本を読む。読み終わるとカードにシールを貼ることができる。

#### ウ 読書月間

読書週間に合わせ、10月の1ヶ月間、次のような取組を行っている。

- ・ 読書ラリー  
カードに読んだページ数分、指定された色を塗っていく。様々なジャンルの本に親しませるため、指令が書いてある。
- |              |   |
|--------------|---|
| 低学年 500 ページ  |  |
| 中学年 700 ページ  |   |
| 高学年 1000 ページ |   |

を達成するとオリジナルのしおりを作ることができる。

- ・ 図書委員会によるおすすめ本紹介  
全校朝会で3冊、昼の放送で4冊紹介した。

### ・ 読書の木

全校児童がおすすめ本の紹介文を書き、廊下に掲示する。（図書ボランティアが木を製作）



#### エ ボランティアによる読み聞かせ

「エルマー」というボランティアが、毎月2回水曜日の20分休みに、読み聞かせを行っている。（今年度は感染防止対策を行いながら実施）

#### オ 図書委員会おすすめ本の紹介

学校図書館とその廊下に図書委員会おすすめ本コーナーを設置。定期的におすすめ本のポップを作成し、本と一緒に掲示をしている。

#### カ 図書だよりの発行

新刊や多読学級、児童の紹介の他、読書エピソード、図書館でのマナー、分類番号など図書について、多岐に渡り掲載し、読書活動への興味・関心を高めている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ア 低学年の貸出しが全校の約50%をしめた。その大きな要因としては、低学年が楽しみにしていた多くの行事が中止になる中でも、読書に関するイベント等を実施することで、読書の楽しさを知り、本に対する関心が高まったことが挙げられる。
- イ 図書キャンペーンを通して、読書に興味を示す児童が増えるとともに、貸出冊数も増え、児童の読書意欲の向上につながった。
- ウ 読書をしている児童が、他の児童へ読んでみたいという影響を与えた。低学年は増加傾向にあるので、読書の習慣化を図っていきたい。

### (2) 課題

低学年の図書館利用率は増加傾向だが、中学年の利用率が低く、中学年が読書に興味をもつ図書館づくりが課題である。

### (3) おわりに

今年度は、コロナ禍の中で感染防止対策を行いながら、できる限り読書活動を行った。今後も児童にとって魅力のある図書館を目指し、読書意欲の向上に努めていきたい。